



茶碗蒸しに初めて挑戦。講師の説明に熱心に耳を傾けていました

花南

コミュニティだより

発行／花南地区コミュニティ会議

花南振興センター内 TEL FAX 24-4415



サラダの盛り付けもみんなで手際よく行いました

料理の楽しさや食の大切さなどへの理解を深めようと1月16日、「親子料理教室」を花南振興センターで開催しました。これは、冬休み行事として毎年この時期、花南地区コミュニティ会議で開催しているもので、最後の土曜日となったこの日、南城小の2年生から6年生までの児童11人と保護者など9人が参加し、「ふんわか卵の親子丼と茶碗蒸し」に挑戦しました。

冬休み親子料理教室

親子丼と茶碗蒸し おいしくできましたよ!!



色合いもよく、とてもおいしくできました

参加したどの児童も、講師の小笠原與蔵さん（岩手六鱗調理士会相談役）の説明に熱心に耳を傾け、慎重に包丁を使って玉ねぎや鶏肉など親子丼や茶碗蒸しの具材を、上手に刻んでいました。

ミニサラダと味噌汁を添えておいしそうに出来上がった料理に、みんなで舌鼓。「おいしかった」、「はじめてだけど、楽しい」などの感想を発表しあい、料理の楽しさや大切さを感じていました。

自治会等の平成28年度の地域づくり支援事業への要望状況 1月末現在

事業名	地区名	事業内容等	事業名	地区名	事業内容等
道路整備	南 城	舗装新設 2 路線	諏 訪		備品整備(エアコン)
生活環境 の整備	南 城	街路灯新設 1 灯	自治公民 館整備	桜 町 一	床修繕・屋根塗装
	十二丁目	防犯灯新設		十二丁目	中村公民館 備品整備(冷蔵庫) ほか
	成 田	街路灯修繕 3 灯			山の神
	山の神	街路灯新設 3 灯 側溝敷設 カーブミラー 1 基		大 谷 地	サッシ取り換え
				山の神	研修視察
大 谷 地	避難所案内看板 街路灯 5 灯	防災対策	大 谷 地	防災機材倉庫移設	
その他	要望団体名=花南地区屋外運動施設運営協議会 (ふれあいの森公園)				倉庫等屋根塗装

平成28年度地域づくり支援事業への要望状況

平成28年度の地域づくり支援事業に対する各自治会や団体からの要望状況は、次表のとおり

となつています。地域づくり支援事業は、自治会や団体等が抱える課題の解決や、住民の連携・交流を深める新たな事業、研修や学習事業などを、地域づくり交付金を交付することで支

注) 要望された事業は、平成28年度にすべて実施できるとは限りません。本部役員会や専門部会で緊急性や必要性、予算などを検討し判断されます。

注) 道路整備に充てる予算の総額は450万円としています。1路線あたりでは150万円以内となります。また、側溝やガードレールなど道路施設の整備は、1事業費100万円以内を対象としています。



交付金を活用し郷土芸能を保存・伝承するため衣装を新調した大谷地町内会

援するものです。昨年12月の自治会長、区長、自治公民館長合同会議で要望についてお知らせし、1月20日を第1次締め切りとしていたものです。
花南地区コミュニティ会議のまちづくり事業は、市から交付される地域づくり交付金を活用し、コミュニティ会議の専門部会が企画・実施する「本部事業」と、自治会や各種団体が行う「地域づくり支援事業」からなつていきます。このうち、地域づくり支援事業は、自治会の課題等を解決するための事業などを対象にしていますが、交付金が始まる以前から継続して実施

している事業や自治会運営費などは対象外としています。
この事業のポイントは、地域住民の皆さんで課題等を共有し、自分たちで解決策を決定し、行動していくこと(参画と協働)にあります。その事業の成果ばかりではなく、取り組みの経過も大切になるものと考えています。
平成28年度は、花南地区コミュニティ会議発足10周年を迎え、大きな節目の年となります。このため、本部事業では10周年記念事業と銘打った事業の開催を検討しています。

平成27年度花巻市交通安全コンクール「チャレンジ100」の結果

6月23日から9月30日までの100日間、無事故無違反にチャレンジする交通安全コンクール。今年度も花南地区コミュニティ会議では各自治会に参加を求め、20チーム100人が参加することができました。結果は、無事故無違反達成者は99%。初回の平成25年度に100%達成以来、2年間も遠ざかっています。コンクール期間に限らず、日頃から無事故無違反で交通安全に心がけましょう。

花南地区コミュニティ会議と富士大学

包括連携に関する協定を締結

花南地区の振興・発展や、まちづくり、人材育成などを支援する「花南地区コミュニティ会議と富士大学との包括連携に関する協定」の締結式が1月27日、富士大学で行われました。この協定は、大学が持つ学術、研究、人材等を活用し、両者が連携協力しながら取り組んでいくものです。



協定締結式で協定書に署名。左から富士大学の岡田秀二学長、青木繁理事、花南地区コミュニティ会議の伊藤實会長

締結式には、同大学の青木理事長、岡田学長、中村副学長、関係教授などが出席。花南地区コミュニティ会議の伊藤實会長と岡田学長が署名・押印し、協定書を取り交わしました。

協定書には、連携協力の分野として「富士大学の知を活かした花南地区の産業・観光振興及びまちづくりの推進」「学生参加型の地域づくり・まちづくり・伝統行事など地域活性化の推進」など5項目が盛り込まれ、今後、富士大学付属地域経済文化研究所と協議しながら、具体的な取り組みを進めることとしています。



花南地区コミュニティ会議の主な動き

(平成27年10月～28年1月)

- 10月2日 本部役員会
- 5日 総務企画部会
- 6日 保健福祉部会
- 9日 花南地区文化祭実行委員会
- 16日 花南地区民ふれあい登山(鞍掛山)
- 22日 専門委員先進地視察研修(大仙市)
- 11月2日 本部役員会
- 7～8日 第37回花南地区文化祭
- 14日 男の料理教室
- 25日 保健福祉部会
- 27日 青森県十和田市町内会連絡会役員視察受け入れ
- 28日 富士大学開学50周年記念式典
- 12月2日 本部役員会 自治会長、区長、自治公民館長合同会議

- 12月13日 富士大学留学生との交流会
- 15日 かなんこどもひろばクリスマス会
- 18日 産業振興部会
- 21日 保健福祉部会
- 22日 教育文化部会
- 28日 冬休み自学館(全4回)
12/28, 1/4, 1/6, 1/8開設
- 1月5日 本部役員会
- 7日 冬休みミニバス教室(2回目1/14)
- 9日 親子工作(切り絵)教室
- 15日 総務企画部会 生活環境部会
- 16日 親子料理教室
- 27日 富士大学との包括連携に関する協定締結式
- 28日 上館協働塾受講者懇談会

住民の参画と協働による 住民主体のまちづくりで築く 住みよい花南地区
花南地区コミュニティ会議は、平成28年度で発足10周年

数値で見る花南地区

人口と世帯数 (外国人住民を含む)

地区名	平成27年12月末				平成26年12月末			
	男	女	計(人)	世帯数	男	女	計(人)	世帯数
諏訪	1,142	1,269	2,411	969	1,138	1,252	2,390	932
桜町一丁目	562	598	1,160	449	538	574	1,112	432
桜町二丁目	128	125	253	130	127	120	247	118
桜町三丁目	118	163	281	125	112	159	271	125
桜町四丁目	365	384	749	278	365	380	745	274
南城	389	408	797	332	386	403	789	330
十二丁目	228	259	489	148	230	262	492	148
成田	161	169	330	104	162	172	334	104
山の神	401	479	880	411	391	473	864	391
大谷地	665	662	1,327	566	658	656	1,314	553
合計	4,159	4,516	8,675	3,512	4,107	4,451	8,558	3,407
花巻市全体	47,042	51,914	98,956	36,713	47,410	52,354	99,764	36,437

資料：花巻市市民生活部市民登録課

平成28年第1回総会を開催します

各地区の代議員の方は出席をお願いします。
 平成28年度の事業計画と予算等を審議します。

- ▷日時＝3月18日(金)午後6時30分
- ▷会場＝花南振興センター

全体役員会を開催します

コミュニティ会議の専門委員の皆さんが対象です。
 総会に提出する議案を協議します。

- ▷日時＝3月2日(水)午後6時30分
- ▷会場＝花南振興センター

介護福祉用品

体験・展示・相談会を開催

保健福祉部会では、介護福祉用品の体験・展示と相談会を開催します。花南地区の方であればどなたでも参加できます。お気軽にご参加ください。

- ▷日時＝3月5日(土)午前10時～11時30分
- ▷会場＝花南振興センター

編集後記

平成28年度は、花南地区コミュニティ会議が発足10周年に当たる節目の年。先般、人材育成事業の「上館協働塾」を受講した仲間による懇談会があり、事業の企画や運営に若い方を引き込むことが大事だとの意見が多く出された。若い方の参画をどう促すか。どの分野にも共通する難しい課題だと思ふ▼さて、年末は、雪が少なくて良いですねと挨拶。一方で、正月過ぎても積雪がないと不安が増す▼冬休みが終わるといのに鉛の市民スキー場が開場しない。冬季国体も近づいている。やっと、雪が来た。冬らしい良い景色。恋人を待つがごとく雪待つ人々もいる▼多いと迷惑、少ないと不安が増す。人はそんな季節を感じながら、しなやかに生きていくのが望ましいと思うのだが、勝手な動物でもある▼国体アイスホッケー宿泊本部受付に、各県選手団にと、市内の小・中学生作りの幟旗があった▼南城小・中学校の子どもたちの作品に格別に「オモテナシ」の心が感じられたのは、ひいき目かしら。皆様も見られる機会があると思いますね。

編集委員 伊藤 健光